

日本株厳選ファンド・ブラジルリアルコース



格付: **B + 4**



日本の株式に投資を行う投資信託です。

属性 投資信託

対象 日本株式

利回り 3.28%

概要

主に日本の株式の中から、割安と判断される魅力的な銘柄に厳選して投資することで、信託財産の成長を目指す。原則として保有する円建て資産に対し、円売り、ブラジルリアル買いの為替取引を行う。毎月10日決算。

リスク

| | |
|--------|------|
| 流動リスク: | N/A |
| 価格リスク: | 基準価格 |
| 為替リスク: | BRL |
| 信用リスク: | N/A |
| その他: | N/A |

※N/Aは、該当なし (not applicable)

運用元: 大和住銀投信投資顧問株式会社

Web: <http://www.daiwasbi.co.jp/index.html>

所在地: 東京都千代田区霞が関三丁目2番1号
霞が関コモンゲート西館

Summary

7月の国内株式市場は、TOPIXが1,618.61ポイント（前月末比+0.4%）と上昇した。主要因として、月初は良好な日銀短観や金融緩和の継続観測による円安からはじまり、その後は企業業績の上方修正が各所でみられるなど業績回復期待が高まったことにある。一方、米国での政治の不透明感を受けたドル安・円高の動きや安倍政権の支持率低下が嫌気され、他市場対比で出遅れる展開となった。しかしながら米国のみならず欧州や中国での景気も個人消費を中心に良好であり、世界景気は息の長い回復が期待できる見込み。また、株価は引き続き割安な水準におかれている。今後の運用方針としては、これまで同様に、日本株式で企業の資産・利益等と比較して株価が割安と判断される企業の中から、事業の将来性等を勘案し、今後の株価上昇が期待できる銘柄を厳選し、運用資産を組み合わせていくとみられる。北朝鮮情勢をはじめとする東アジア株の不安定化に影響を受ける可能性があるため、リターン面では「B +」、リスクは「4」と判断する。

◆ 基準価額・純資産総額の推移

設定日 (2011/4/26) ~ 2017/7/31



Note: 本資料は格付情報提供を目的としており、投資勧誘を目的としているものではありません。資料に掲載されている情報の作成には万全を期していますが、当該情報の完全性を保証するものではありません。本資料から得た情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等の一切について責任を負いません。